

1 ごみのこと、知ってる？

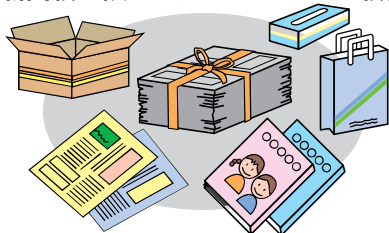


どこからどんなごみが出ているのかな？

1 ごみが出るところ

家庭から

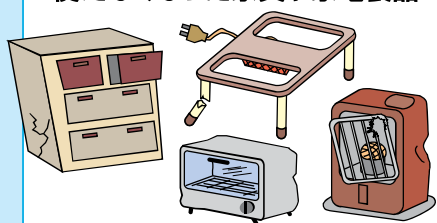
新聞紙や段ボール、チラシなどの紙類



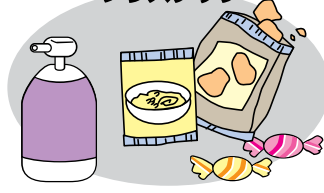
台所から出る生ごみ



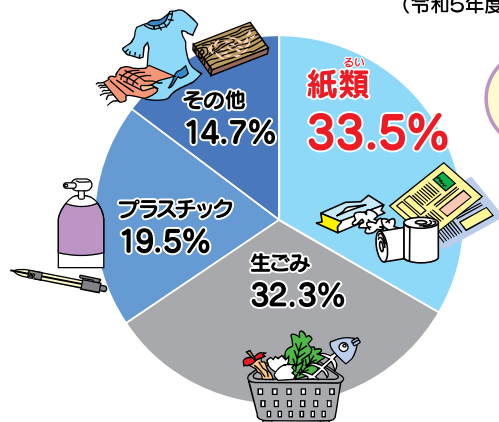
使えなくなった家具や家電製品



お菓子の袋やシャンプーボトルなどのプラスチック



福岡市の家庭から出るもえるごみの中身
(令和5年度)



紙類、生ごみ、プラスチックが多いんだね。1日にどのくらいの量のごみが出ているのかな？



店や会社などから

生ごみ
空きびん・空きかん



紙類



鉄くず・コンクリート
レンガ・かわら
プラスチック



学校から

工作の切りくず



そうじで集めたごみ



給食の調理から出る生ごみ



ごみ収集の歴史

ごみは、福岡市が誕生する前から、一般の人たちが定期的に集めていました。その後、まちが不衛生にならないようきまりをつくり、福岡市が責任を持ってごみを集めて処理するようになりました。当時は、馬車を使って早朝に集めていましたが、車が普及して、夜中でも作業が可能となったこと、また、ごみや車が増え、時間がかかるようになったため、より早い時間から集めるようになり、現在のように夜中に集めるようになったのです。



- ★私たちの毎日のくらしの様々な場面で、いろいろな種類のごみが出ていることや、リサイクルできるものも含まれていることに気付かせてください。
- 福岡市の家庭から出る燃えるごみは、紙類と生ごみがそれぞれ30%以上、次いでプラスチックが約20%を占めており、この3つで全体の85%以上を占めています。
- 夜間収集については、8ページにも書いてあります。